

## 第24回全国スカウトフォーラム（2022年度）フォーラム宣言

2023.01.07

「時代とともに変化する課題」を解決するうえで、活動の目的を明確化しよう

### <フォーラム宣言設定の背景>

本フォーラムで代表スカウトたちは、テーマ「新しい100年に向けてスカウトは何をすべきか」に基づき、未来を見据えた地域課題の解決策や多様性、そして我々を取り巻く時代の変化について考えました。

分科会では、スカウト自身が考え望む活動に取り組みやすくするための、活動の企画から報告までのプロセスについて、各地での取り組みの共有を交えて議論しました。また、自分たちを取り巻く課題について理解を深めるためには、「なぜ？」と問い続けることで課題の本質的な原因を、そして自分たちがなぜやるのかという目的の明確化ができることを学びました。目まぐるしく変化を続ける世の中において課題に向き合ううえでは、自分たちの都合の発注による取り組みではなく、ものごとの本質を理解して目的を明確化することが必要であることを、基調講演、グループワーク、そして分科会を通して、スカウトは体感しました。

最後の全体会では、全国一律で実施するアクションプランは採択せず、スカウトの所属する県連盟や地区、団などそれぞれの地域でフォーラムでの検討事項を具現化した活動につなげていくことを願い、全国に呼びかけていくメッセージとして、参加者全員で「スカウトフォーラム宣言」を採択しました。

### <アフターフォーラム、アクションプランの実施について>

本宣言の趣旨や意図を所屬地域のスカウトに伝えていくために、代表スカウトが主体となり、本フォーラムの報告の場としてアフターフォーラムの実施をお願いします。検討した背景や採択された経緯などの説明のほか、アクションプランへの取り組みに繋げていただくことを期待しています。

フォーラム宣言を踏まえた活動として、アフターフォーラムで採択されたアクションプランを実践するにあたり、次のポイントに留意して検討をお願いします。

- アクションプランの検討には、積極的にプロジェクト法を活用しましょう。
- 活動単位は、県連盟だけでなく、地区や団、活動グループや個人のいずれでも構いません。
- 目的と目標（何を、どのレベルまで行うか）を決めてスタートしましょう。その場合、どのレベルまで行うかの目標は複数（3～5個程度）決めておくと、後の展開と支援がスムーズに進みます。
- スカウトによる自由な発想、活動の展開ができるような雰囲気づくりの中、進めましょう。
- NPO法人やガールスカウト等の諸団体との活動を行う場合は、自分たちだけで活動を行う以上に、事前に入念な打ち合わせをしたうえで取り組みましょう。
- 広域規模の検討や考察は重要ですが、風呂敷を広げすぎて活動がとん挫しないようにしましょう。
- 自分たちだけで解決しない課題などは、ベンチャー隊指導者同士のつながりや、県連盟規模の活動となる場合は、地区や県コミッションの支援など、適切に成人の支援を依頼しましょう。
- 自分達が行うアクションの目的を明確化するために、アクションプランの検討の際には、「なぜ？」を繰り返し考えてみましょう。

### <フォーラム概要>

1. 期 間： 2022年12月24日（土）～26日（月）2日3日間
2. 会 場： 川崎市青少年の家（神奈川県川崎市宮前区宮崎105-1）
3. 参加者： 県連盟代表 41県連盟41人
4. スタッフ： フォーラム運営委員会10人、日本連盟プログラム委員会5人
5. テーマ： 「新しい100年に向けてスカウトは何をすべきか」

第1回シニアスカウトフォーラムで『より良い社会を目指して、スカウトは何をすべきか』について討議されたことから、「スカウトの日」は始まりました。100周年を迎えるこの年に、私たちが継続して取り組む奉仕や地域貢献の形について考え、これから始まる新しい100年のスカウト奉仕の在り方について考えることをフォーラムの目的として開催しました。

